





## 地域防災訓練・防災教育

9月2日(土)、今年度も『鴨志田緑小学校防災拠点訓練』に、本校の子どもたちが、鴨志田中学校の生徒と共に参加しました。

震度5強の地震が発災したことを想定し、避難の仕方を確認した後、各学年毎に体験型の訓練を行いました。1・2年生は昨年度新しく移設された防災備蓄庫の見学とペット対策についての説明を聞きました。3年生は、実際に防災備蓄庫に保管しているランタンの充電とバケツリレー体験を、4年生は同じくランタンの充電とスモーク体験を行いました。5年生は体育館で中学生と一緒に避難所の設営体験を、6年生は非常時を想定しての調理体験を行いました。

地域の方々、保護者の方々、そして中学校の生徒の皆さんと共に訓練で活動することで、大規模災害時に、地域の人々が協力し合うこと、地域の人々が安全に避難できるために、様々な取り組みがあることを実感することができたことと思います。

訓練の後の5時間目には、全学年、防災学習を行いました。午前中に防災訓練で体験したことを意識しながら、低・中・高各学年ブロック毎に、段階的にねらいを設定して取り組みました。子どもたちは、課題について大変真剣に考えることができました。

防災訓練、防災学習ともに、大変有意義な経験となりました。



低学年の防災学習は、震災時の学校内の様子を想定しながら校内を見回ることを通して、自分が生活している身の回りの安全について考えました。



中学年は、イラストをもとに大きな地震が起きた時、教室や家庭内で危ないものはどんなものか考えたり、緊急地震速報が鳴った時どうしたらよいか考えたりしました。



高学年は、HUG(避難所運営ゲーム)にチャレンジしました。もし自分が、避難所の運営をしなければならない立場になった時、様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。5・6年生と一緒にグループをつくり、とても熱心に考え話し合いました。

## 横浜子ども会議

テーマ～もう1度、いじめの問題に向き合い、自ら解決しようとする子ども社会をつくらう～

8月31日、青葉区役所で『横浜子ども会議』が行われ、青葉区小中学校の代表児童生徒が、テーマについて熱心に話し合いました。本校からは6年生の笠原光和太さんが参加しました。会議では、いじめが起これにくい雰囲気をつくるために、あいさつを大切にしていこうということが決まりました。翌日に全校集会を開き、笠原さんが全校のみんなに、会議の報告をしました。10月から鴨志田緑小学校では、あいさつ運動を計画していますが、あいさつ運動の時



けだけでなく、それ以外の時でも、みんなが笑顔になれるあいさつをしよう、みんなに呼びかけました。

## 不審者侵入時

### 対応訓練

9月15日、青葉警察署の方々をお迎えし、不審者侵入を想定しての訓練を行いました。夏季休業期間中に、青葉警察署の方々職員と子どもたちの安全をより確実に守るために、どのように対応すべきか、繰り返し事前研修を行いました。それをいかし、当日は子どもたちと訓練に臨みました。青葉警察署の方々から、子どもたちが大変真剣な態度でしっかりと避難できているとお褒めの言葉をいただきました。

ペア学年の3年生(5年生へ)と1年生(6年生へ)からお帰りなさいのメッセージのプレゼントをしました。



## 5年生 御殿場宿泊体験学習

9月7日～8日、5年生が御殿場宿泊体験学習に出かけました。スローガンは、『こーごー てんしょんMAX がんばろう ばっちり学ぼう』です。富士山麓のトレッキング、ナイトハイク、ほうとう作り体験などの活動をしました。事前に調べ学習にもしっかり取り組みました。高学年として臨む体験学習なので、『考えて行動する』ことを特に意識しました。みんな協力し合いながら行動することもでき、達成感一杯の体験学習となりました。



## 6年生 日光修学旅行

9月20日～21日には、6年生が日光修学旅行に出かけました。『自然! 歴史! しっかり見て しっかり聞いて しっかり話そう イエーイ!』というテーマを設定して、気分を盛り上げました。日光について、大変詳しく調べ学習をし、計画を立てました。自然の素晴らしさを十分に感じながらハイキングをしたり、華厳の滝・竜頭の滝・湯滝など趣の異なるそれぞれの滝を楽しんだり、宿泊地の湯元を散策したりしました。日光東照宮などの二社一寺では、スペシャルガイドツアーにチャレンジしました。みんなとてもよく準備をし、上手にガイドを申し込みました。6年生らしく主体的に行動することを子ども達自身が真剣に考えながら行動していました。二日間、頼もしく立派な行動ぶりでした。



修学旅行の後、日光のガイドブックをつくります。